

別紙 1

平成 23 年度 高校向け「文系チャレンジ講座」(全 8 回) 実施予定と講義概要

目的 高校生に学問を学ぶ楽しさを伝えることで、進路選択の道しるべとする

遠隔配信対象高校 大分雄城台, 大分鶴崎, 大分商業, 日田, 安心院 来学受講対象高校 左記以外で希望する高校

対象学年 主として 2 年生 (学校によっては他学年が混じることもある)

回数	日時・場所	講師名	講義題目	講義概要 (250 字程度)
1	5/18 (水) 16:30-17:30 経済学部 203 号教室	経済学部 准教授 松岡 輝美	ソーシャルメディアを活用したマーケティング	ソーシャルメディアとは「ユーザーが情報を発信し、形成していくメディア」のことです。企業にとって顧客との関係強化・商品の PR・ブランドイメージの構築を図るための戦略的メディアとなり、ソーシャルメディアマーケティングを行うための主要ツールです。本講義の主旨は、ソーシャルメディアの活用方法をソーシャルメディアマーケティング事例から成功要素を抽出してモデル化し、そのモデルを使用して、実際に大分県の観光地や旅館業へ適用した場合の効果を考察することです。
2	6/15 (水) 16:30-17:30 経済学部 203 号教室	経済学部 教授 石井まこと	大学で学ぶ仕事の話	高校・大学を卒業すると、みなさんは仕事を通じて社会と関わり合いを持ちます。勉強が辛いように、仕事も辛いのです。でも、仕事によって、自分や 家族の生活を支え、社会に必要なものを生み出していくことが実感できた時、その辛さは喜びに変わります。講義では、仕事の辛さが報われる社会にしていこうために知っておきたい基礎知識をお話します。みなさんと一緒に「働きがいある社会」にするにはどうすれば良いか考えていきます。そのため には、自分の力で事実を探ることが重要です。講義を聞いて、何か調べたくなることを願っています。
3	7/20 (水) 16:30-17:30 経済学部 203 号教室	経済学部 准教授 豊島慎一郎	地域や社会にかかわることについて考える	私たちは、人と人とのつながりを基本にして社会生活を送っています。講義では、そうしたつながりを大切にしつつお互いに支え合いながら、地域や社会の課題とどのように向き合っていけばよいのかを考えていきます。具体的には、NPO(非営利組織)・ボランティア活動に関する事例をいくつか紹介し、私たち一人ひとりが自らの意欲や力、経験などをいかして、地域や社会に積極的にかかわっていくことの大切さについてお話します。

4	9/21 (水) 16:30-17:30 経済学部 203号教室	教育福祉科学部 教授 黒川 勲	外に立つ態度 — 懐疑からの哲学入門	高校生の皆さんにとって、哲学はまだ馴染みのない学問かもしれません。この講義では、まず哲学の基本的な態度についてお話したいと思います。それは、「私がいままでそうだと思いこんでいる知識」の「外に立つ態度」です。哲学は、時に社会や文化、歴史や科学の外に立ちます。また、法や道徳、正義や善の外に立ち、私自身の外に立ちさえします。この講義では、「真実」の外に立ったデカルトの懐疑の過程をたどることで、哲学の態度を目撃し、哲学という学問の色合いや徴を感じてもらえたらいいと思います。
5	10/19 (水) 16:30-17:30 経済学部 203号教室	経済学部 准教授 小野 宏	日本の財政の現状 について	皆さんは、「政府」や「財政」といった言葉を聞くと何を思い浮かべますか。このように聞かれると多くの方は、何か漠然としたイメージはあるものの、実際の答えには困るのではないのでしょうか。これは、おそらく「政府」や「財政」というものを身近に感じるのが少ないからだだと思います。しかし、財政は我々の日常生活と密接に関係しており、しかも重要な役割を担っています。そこで、この講義では財政の役割と日本の財政の現状について紹介したいと思います。
6	11/16 (水) 16:30-17:30 経済学部 203号教室	経済学部 教授 鶴崎 清貴	会社は誰のものか	高校や大学を卒業すると、多くの皆さんは会社で働くこととなります。本講義では、会社が生まれた背景を考察しながら、「会社とは何か」について説明します。また現在、社会の中で生じている具体的な事例も簡単に紹介するので、皆さんで「会社とは誰のものか」を考えて下さい。
7	12/21 (水) 16:30-17:30 経済学部 203号教室	経済学部 講師 秋山智恵子	事例で考える法学 入門	皆さんは、「『法律』を学ぶ」ことを、「『六法』に記載されている沢山の条文を暗記して、『〇〇という事件には△△法の××条を適用する』という作業を機械的に行う」と誤解していませんか？ しかし、実際には、『法律』によって「正しい」または「誤っている」と判断し解決することができない事件も、沢山あります。大学で「学ぶ」には、「正解が『1つ』だけではない問題」に対して自分なりの「結論」を導き出す方法を修得することも重要になります。本講座は、具体的な事例から、社会の中の「生きた」法に触れ、皆さんの「答え」を探る機会を提供することを目的としています。
8	1/18 (水) 16:30-17:30 経済学部 203号教室	教育福祉科学部 教授 土居 晴洋	現代中国における 住宅の市場化とその 意味	中国における1978年以降の改革開放政策は、現代の中国社会に様々な影響や変化をもたらしました。土地や住宅の市場化は改革開放政策を支える基盤として進められ、都市の経済機能の強化とも相まって、市民の居住環境は著しい変化を経験しました。本講義では、都市地域における住宅市場化のプロセスや地域的展開過程を整理するとともに、一見同じように見えるわが国の住宅市場と何が同じで、何が異なるのかを理解することで、経済成長が進む中国における市民社会の変化の特質を考察します。